

令和4年度 消費者支援功労者表彰 被表彰者等一覧

1. 内閣総理大臣表彰 4件

(1) 個人(3件)

(敬称略)

氏名	住所	職業・役職	主な活動実績
くらもと かずや 藏本 一也	兵庫県伊丹市	公益財団法人関西消費者協会理事	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者問題、CSRなどの指導や研究を進め、複数の大学院に消費者問題の講義を開設し、多数の学生の教育に尽力。 ・様々な企業の社外取締役等を務め、ガバナンスの推進、企業の社会的責任の重視とともに、消費者視点の経営への反映や消費者志向経営の推進に向けて大きく貢献。 ・関西消費者協会の理事長として、消費者啓発、商品テストなどの運営に取り組み、消費者、行政、事業者の各主体に対して積極的に支援。
こうの やすこ 河野 康子	茨城県守谷市	一般財団法人日本消費者協会理事 日本ハム株式会社社外取締役	<ul style="list-style-type: none"> ・長年、消費者団体等において精力的に活動し、行政と地域のパイプ役として講演や出前講座などに積極的に参画し、食品ロス削減や機能性食品制度、地域における消費者教育の推進など幅広い消費者行政について分野横断的な周知・啓発に大きく貢献。 ・平成29年からは、認定NPO法人消費者スマイル基金の事務局長として、適格・特定適格消費者団体の活動を支援し、安全安心で健全な市場の形成に向けて尽力。
さかもと ゆういちろう 阪本 雄一郎	佐賀県佐賀市	佐賀大学医学部附属病院救急医学 講座教授 高度救命救急センター長	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関ネットワーク事業に、病院として平成22年12月の開始時から現在まで継続的に参画し、その間、事故情報の収集・提供の責任者として尽力。消費者事故について治療をしながら乳幼児から高齢者までの幅広い年代における事故情報を院内の中心となって提供し、消費者への注意喚起等に多大な貢献。 ・消費者安全調査委員会において、専門委員に就任し、消費生活上の生命・身体被害に係る事故の原因究明にも貢献。

(備考) 記載内容は原則として推薦時点のものである。

(2) 団体(1件)

(敬称略)

名称	住所	主な活動実績
とくしまけん りつ あ なん し えん がっこう 徳島県立阿南支援学校	徳島県阿南市	<p>開校以来、地域の課題解決に貢献する取組を進めてきた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放置竹林の竹を「竹和紙」や「竹パウダー」へと再生させ、再生した竹和紙から卒業証書を作成し、竹パウダーは堆肥や防災簡易トイレに使用する取組 ・「コーヒーのかす」や「規格外の徳島県産杉の小径木」を有効活用して、リモートワークや災害時に役立つ製品へと再生させる取組 <p>などを推進し、地域の課題に向けた持続可能な循環型社会づくりに大きく貢献。</p>

(備考) 記載内容は原則として推薦時点のものである。

2. 内閣府特命担当大臣表彰 11件

(1) 個人(8件)

(敬称略)

氏名	住所	職業・役職	主な活動実績
井田 雅貴	大分県大分市	弁護士 大分県消費生活審議会会長 大分県苦情処理委員会委員 適格消費者団体大分県消費者問題ネットワーク検討委員会委員	<ul style="list-style-type: none"> 消費者被害の調査、情報提供、救済活動等の事業を行う(適格消費者団体)特定非営利活動法人大分県消費者問題ネットワークの設立及び運営に尽力。 大分県消費生活審議会の会長等として、大分県消費者基本計画の策定等において、審議会の意見の取りまとめ等に貢献し、消費者行政の推進に寄与。 消費生活相談員国家資格取得を支援する講座等において講師として熱心に指導を行うなど消費生活相談員の育成・指導に尽力。
大窪 シゲキ	広島県広島市	ラジオDJ(広島県消費者トラブル防止DJ大使)	<ul style="list-style-type: none"> 消費者被害防止啓発講座の講師として出前講座を実施して若者の消費者被害防止に尽力。 出前講座の日に生放送されるラジオ番組で、出前講座の内容と消費者被害防止のために気を付けるべきポイントなどを分かりやすく解説して啓発活動に寄与。 SNSで消費者被害防止のメッセージを発信するなど、県内の若者に対し影響力を与えるインフルエンサーとしての発信力をいかし、成年年齢引下げを前に若者の消費者被害防止に貢献。
小木 紀親	愛知県名古屋市	東京経済大学経営学部教授	<ul style="list-style-type: none"> 名古屋市消費生活審議会の委員等として「名古屋市消費者行政推進プラン」の策定に参画し、消費者行政の方向性を明確に示すことに尽力。 消費者教育コーディネーター派遣事業の実施に寄与し、消費者教育を学校現場と連携して実施することや知的障がい者向けの消費者教育等に足跡を残す。 国民生活センター等において消費生活相談員等の育成講座等の委員等を務めるなど、消費生活の安定・向上に尽力。
小玉 順子	秋田県秋田市	秋田市市民相談センター消費生活相談員	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談員として、市職員向け研修や大学等での消費生活出前講座を担当し、また、消費者被害防止のため警察との連携を構築。 県内の多重債務者・支援者の会「秋田なまはげの会」に参加し、多重債務者の債務整理・生活再建の相談、ヤミ金被害者等への助言等に尽力。 「コロナ災害を乗り越えるいのちとくらしを守るなんでも相談会」実行委員会主催相談会や「食糧支援+困りごと相談会」等に相談ボランティアとして参加。
澤木 佐重子	東京都国立市	日野市消費生活センター消費生活相談員	<ul style="list-style-type: none"> 全国消費生活相談員協会において、食関連のブックレットの作成や食をテーマにした講座の講師等を担当し、また、東京都見守り講座の講師派遣担当等を担う。 消費生活相談員として、複数の消費生活センターに勤務し、現在まで16年間相談員として活動。 国民生活センター開催の消費生活サポーター研修や地域の見守りネットワーク推進のための講座で「消費者被害の現状から効果的な見守りや情報提供を考える」の講師を担当。
西田 安慶	岐阜県岐阜市	西濃桃李高等学校名誉校長	<ul style="list-style-type: none"> 日本消費者教育学会において、様々な立場で学会運営や消費者教育に係るシンポジウム等の開催、資料の取りまとめを担うなど消費者教育の啓発に貢献。 日本学術会議商学研究連絡委員会の委員として積極的に消費者問題について発言し、平成16年にはその成果としてシンポジウムを開催。 所属した大学で「消費者問題」の科目を開設し、自らが担当。 愛知県内の審議会等の公職を歴任し、地方消費者行政の振興発展にも大きく寄与。
藤脇 智恵子	神奈川県横浜市	第一生命保険株式会社 カスタマーファースト推進部 消費者志向推進室長 元日本ヒープ協議会理事	<ul style="list-style-type: none"> 消費者関連部門に所属し、大学での消費者志向経営等についての講義実施、消費者視点での丁寧・誠実に案内をするためリーフレットの作成等、消費者志向経営の推進、消費者支援等に尽力。 消費者庁第四期消費者教育推進会議に参画し、また、学校や企業における消費者教育・金融保険教育支援に向けた出張授業・研修の実施、執筆等、消費者教育の推進に従事。
山本 隆司	東京都文京区	東京大学大学院法学政治学研究科教授	<ul style="list-style-type: none"> 地方制度調査会の委員として今後の社会情勢を見据えた行政の在り方等についての議論に参画するなど、理論と現実の行政運営の橋渡しに尽力。 消費者行政に関心を示し、行政法学の観点から、消費者法制の整備や実効性向上、国・地方の消費者行政の在り方等の諸課題について研究・意見表明等を行い、消費者行政の発展に貢献。 消費者委員会の委員長等の立場で消費者行政の推進並びに消費者利益の擁護及び増進に貢献。

(備考) 記載内容は原則として推薦時点のものである。

(2) 団体(3件)

(敬称略)

名称	住所	主な活動実績
とくてい ひ えいり かつ どうほうじん 特定非営利活動法人 しょう ひしゃ 消費者サポートいばらき	茨城県水戸市	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者のための消費者問題関連法の講座や大学生向けの消費者トラブルに係る法律や契約についての講座等を実施し、また、消費生活相談員の資質の向上のため相談員向けの研修会等を実施するなどして消費者問題の普及啓発活動に取り組む。 ・弁護士、司法書士及び大学教授が会員となり、消費者契約法、景品表示法に違反する企業に対し改善のための「申入れ」を開始。
かぶ しき かいしゃ にっ せい さんぎょう 株式会社日誠産業	徳島県阿南市	<ul style="list-style-type: none"> ・再生パルプメーカーとして紙パック古紙等を原料に古紙再生を行い、リサイクル商品の素材を製造・販売、また、イベントにおいて使用済紙コップの回収ボランティア等を実施。 ・紙パックリサイクル活動の強化のため、FSCフォレストウィークでのパネル展等を実施するなど持続可能な社会づくりに貢献。 ・エシカル消費の展示会に出展するなど「持続可能な社会に向けた活動」を発信しエシカル消費の普及・啓発に尽力。
あい ち けん りつはん だ しょうぎょうこうとう がっこう 愛知県立半田商業高等学校	愛知県半田市	<ul style="list-style-type: none"> ・日本版デュアルシステム、知多ビジネスプランコンテストへの参加、地元イベントで販売実習、ハイスクールレストランの実施など「産・学・公」が連携した消費者教育の推進に係る取組を促進。 ・SDGs達成に向け「産・学・公」が連携した取組として、コオロギを使用した商品開発やツメタ貝(海音貝)を使用した商品開発等を実施。

(備考) 記載内容は原則として推薦時点のものである。